

## 教育活動と著作権・肖像権について

北村山地区小中学校情報教育研修会より

5月9日（水）に地区内の情報教育担当の先生方を対象に研修会を行いました。学校現場であいまいになりがちな著作権について研修しました。以下の状況についてどう判断しますか？

- ①漢字ドリルや計算ドリル、プリントなど（購入したもの）を印刷して複数回使う。
- ②文化祭や音楽発表会の様子を録画し、DVDにコピーして希望者に配布する。
- ③インターネット上の無料イラストをダウンロードし、学年だよりに貼り付けて配布する。
- ④インターネット上の動画を、授業で使用する。（ダウンロードや複製はなし。）
- ⑤複数の音楽市販CDから、曲をデータ化し、1枚のCDにまとめ、学級数コピーして配布する。

学校現場でよくあるケースですね。「著作権の権利」は、著作物を創作した時点で「自動的に」付与されるので、全ての著作物に著作権は存在します。著作権を考え、毎回著作者に許諾をとる作業が必要になると考えると、学校現場では何もできなくなってしまうということで、『学校における例外措置』があります。

- 教員及び児童・生徒が、**授業の教材として使う**ために他人の作品をコピーし配布する場合（第35条第1項）
- 「主会場」で行われている授業で**教材として**使われた他人の作品等を遠隔地にある「副会場」に向け、**同時中継**する場合（第35条第2項）
- 試験又は検定のために、他人の作品を使って入学試験問題を作成し配布する場合（第36条）
- 又は当該試験問題をインターネットなどで送信する場合（第36条）
- 発表用資料やレポートの中で他人の作品を「引用」して利用する場合（第32条第1項）
- 学芸会、文化祭、部活動などで他人の作品を上演・演奏・上映・口述（朗読等）する場合（第38条第1項）

大事なものは「教育機関という公共性」ゆえに認められることか、営利目的になっていないか、著作者の利益を侵害していないかということです。肖像権とは、個人を特定でき、その主な被写体となっている対象者の許可なく撮影した写真・動画を無断使用しないよう主張できる考え方です。著作権・肖像権があることを認識し、不安なときは当センターに相談していただければと思います。①～⑤について確認します。①と②は×。④は○。③と⑤は△。理由は講習会に参加した先生か、当センターの職員にお聞き下さい。

### 【参加した先生方の感想から】

- ・著作権の問題は、学校として大変切実で勉強になった。市販の教材やプリントを児童分コピーして使うのは著作権に引っ掛かることがわかった。他の先生にも伝えていきたい。知らないで使っていることが怖いと思った。今後どうしようか考えてしまった。
- ・「学校だから」「授業で使うから」などの言葉で、しっかりと教師が学んでこなかったのではないかと感じた。これから学校全体で学んでいきたい。
- ・近年、年を重ねるごとに新しい解釈が出ているので、毎年学校全体の代表者に講義されるのは大変良い。
- ・肖像権については学校でもあまり意識されていない内容かと思うので、いい研修になった。（生徒の肖像権は意識しているが、講師やゲストに対して保護者が撮影したものに対する意識が低いと思う。）

## 情報モラル学習について

センター事業の1つである「移動学習」の中で、小学校全学年を対象に情報モラル学習を行うことができます。4月に富並小学校の5・6年生が、5月に富本小学校の4年生が学習を行いました。

### 【学習内容】

- ・SNSは「間接的なかわり」であり、少ない文字数で感情を伝えるのは難しい。思いやりの心が求められる。
- ・SNSは「閉鎖された空間」であり、悪口・誹謗・中傷に対する罪悪感が薄れてしまう。特にグルーptークに要注意。
- ・SNSにアップロードされた画像・動画は簡単にコピー・保存でき、個人情報の流出がおきる。不特定多数への拡散は大変危険。
- ・ゲームやネットの依存の怖さ。（心身ともに及ぼす影響が大きい）
- ・ネットゲームによる人間関係のトラブル。（個人情報の流出、いじめ）
- ・「無料」は「お金がかからない」という意味ではない。ゲーム内でお金を使わせるシステムが怖い。ゲーム内でお金は使わない。

講義内容は先生方の希望に沿った形で行います。情報端末機器の普及拡大により、課題意識が高まっています。子ども達の安全を守るために必要な知識です。興味がある先生はご相談ください。



富並小学校5・6年生



富本小学校4年生

## 「KAVEC CD-ROM」について

上記のCDは、5月9日に行われた研修会で先生方全員に配布していただくよう、担当の先生にお願いしていたものです。センターをフルに活用していただくために必要な情報が詰まっているCDです。また、地区内でICT機器活用に積極的な先生の実践事例も掲載されており、大変参考になると思います。先生方の授業改善、教材研究の一助となれば幸いです。

- ・センター利用のしかたについて
- ・移動学習、施設単位講習会、ふるさと教材映像制作の申込書
- ・機材・教材の貸出の検索、貸出のしかたについて
- ・視聴覚委嘱研究員の先生方の研究のまとめ
- ・ICT活用事例集（第1集～第5集）
- ・授業で活用！おすすめDVD一覧
- ・KAVEC通信バックナンバー（昨年度分）
- ・教育関連サイトリンク集

### 6月の移動学習の予定です。お待ちしております。

- 6日 東根中部小2年1組 尾花沢小4年1組 7日 東根中部小2年2組
- 8日 東根中部小2年3組 尾花沢小4年2組 11日 東根小4年2組
- 14日 大石田小2年生 東根小4年1組 15日 東根小4年3組
- 20日 楯岡幼稚園 21日 戸沢幼稚園 西郷小2年生
- 22日 神町幼稚園 26日 ふたば横山保育園 小田島小4年1組
- 27日 ひがしね幼稚園 富本小6年生
- 28日 富本認定こども園 ちぐさ認定こども園 29日 輝認定こども園



今年度新たに視聴覚委嘱研究員となった、水田怜樹教諭（尾花沢中）と斎藤友貴教諭（大石田北小）に委嘱状が授与されました。昨年度から継続の芦野大介教諭（袖崎小）、矢萩健教諭（東根一中）とともに研究を深め、情報教育分野で地区をリードしていただくことを期待しています。

### タケコラム

～田中タケヒロのつぶやき～



私事ですが、先日プラネタリウムデビューしました。緊張を吹っ飛ばしてくれたのは素直で元気な小学生のみなさんでした。嬉しかったです。さて、今の時期、太陽―地球―木星が一直線になるため、大きく明るい木星を一晩中見ることが出来ます。センターでは6月16日（土）に木星観望会を企画しています。望遠鏡で木星の縞模様や衛星を見ると感動すると思います。地区中総体の日でもありますが、足を運んでいただければ嬉しいです。